



国際誌採用に向けた英語論文執筆法と 国際誌とのコミュニケーション

本学の国際競争力を強化するために、若手研究者、女性研究者対象の英語論文執筆セミナーを開催します。

論文投稿予定の研究者の参加をお待ちしております。※受講者には、アブストラクトの校正(500words以内)サービスがございます。

■ 受講要件 ■

若手研究者、女性研究者、博士後期課程

(論文執筆経験の浅い研究者、スキルアップを目指す研究者)
2016/3/16~9/30までに英語論文を投稿予定で、投稿予定論文は、Scopus又はWeb of Science掲載ジャーナルであること。
受講者は論文投稿後追跡調査にご協力いただきます。

日程	平成28年3月16日 (水)	
場所	常三島キャンパス	蔵本キャンパス
	地域創生・国際交流会館3階 共用室301	藤井節郎記念医科学センター2階 204 多目的室3
時間	9時30分~12時30分	17時00分~20時00分
分野	理工系	医歯薬学系
定員	15名	30名

- 主催：徳島大学研究支援・産官学連携センター、AWAサポートセンター ■共催：徳島大学附属図書館
- 協力：平成26年度文部科学省科学技術人材育成補助事業「女性研究者研究活動支援事業（連携型）」四国5大学連携女性研究者活躍推進コンソーシアム形成事業
平成26年度文部科学省科学技術人材育成補助事業 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業（次世代研究者育成プログラム）未来を拓く地方協奏プラットフォーム

■ プログラム

1. Planning well (20 min)
2. Developing your writing skills (20 min)
Activity (20 min)
3. Logically communicating your ideas in your manuscript (25 min)
Activity (15 min)
Break (10 min)
4. Making the best first impression (15 min)
*Sections in Japanese
Activity (15 min)
5. Navigating peer review (20 min)
*Sections in Japanese
Activity (15 min)
Q & A (5 min)

■ 申込み方法

研究支援・産官学連携センターURA部門のメールアドレスに、下記事項を明記の上お申し込みください。

平成28年3月11日（金）17時まで、各キャンパス定員となり次第締め切らせていただきます。

なお、講師の方に質問がある場合は、2月26日までにお知らせください。

【件名】第6回研究推進セミナー 第5回研究力伸張セミナー

【内容】ご氏名、ご所属、参加場所（常三島・蔵本）、投稿予定ジャーナル名

■ お申し込み・問い合わせ先

徳島大学研究支援・産官学連携センター
リサーチ・アドミニストレーション部門 (URA部門)

E-mail : ura-office@tokushima-u.ac.jp

TEL:088-656-9827 FAX:088-656-8015

■ 講師のご紹介

Dr Trevor Lane : エダングス シニアエディター

1995 – PhD Physiological Sciences, University of Oxford, UK

1992 – MA Biochemistry and Chemical Pharmacology, University of Oxford, UK



生物医科学に関する幅広い知識を有し、オックスフォード大学卒業時には生化学と化学薬理学で学位を、癌の分子細胞生物学で博士号を取得。また、香港でも臨床腫瘍学と微生物遺伝学の博士研究員の職に就く。その後は学術機関、研究機関、出版機関でさまざまな編集職を歴任。アジアを拠点とする複数の一般・専門医学ジャーナルの編集長のほか、アメリカを拠点とする2つの社会科学ジャーナルの上級編集者を経験。香港大学歯学部では科学研究コミュニケーションで教鞭の経験も有する。世界医学雑誌編集者協会 (WAME) と出版倫理委員会 (COPE) のメンバー。さらにTrinity College Londonでは英語教授法認定資格 (CertTESOL) を、University of Readingでは英語教授法準修士の学位をそれぞれ取得。2015年4月にシニアエディターとしてエダングス グループ福岡本社に加入。

Dr Eri Kinoshita : エダングス リサーチコンサルタント

2014 – PhD Biochemistry, Erasmus University Medical Center, Netherlands



生命科学を学び、タンパク質の発現、精製、解析、並びに各種分子生物学的手法に関する専門知識を有する。日本語のほか英語にも堪能で、科学・技術コミュニケーションや科学を基にしたビジネス開発の経験を有する。国際基督教大学で心理学と生物学の2分野を同時に専攻し、学士号を取得。その後オランダに渡り、ライデン大学で分子 (植物) バイオテクノロジーの修士号を取得し、さらにはエラスムス大学医療センターで生化学の博士号を取得。博士研究では、DNA修復や染色体安定性に関するタンパク質複合体 (Mre11-Rad50-Nbs1) について研究し、「Genes and Development」「Chromosome Research」「Nucleic Acids Research」等、複数の国際的査読誌で論文を発表。博士論文を執筆する傍ら、ドイツのオンライン・バイオテクノロジー関連企業のマーケティングや開発にも携わる。卒業後は学術出版社に入社し、雑誌「Journal of Neurochemistry」の編集部勤務。投稿された論文の査読管理をサポートし、著者・査読者・編集者とのコミュニケーションの調整、市場分析・引用分析・統計分析の実施、宣伝資料用の研究要約を執筆。2015年8月にリサーチコンサルタントとしてエダングス グループ福岡本社に加入。

■ 申込み方法

研究支援・産官学連携センターURA部門のメールアドレスに、下記事項を明記の上お申し込みください。

平成28年3月11日 (金) 17時まで、各キャンパス定員となり次第締め切らせていただきます。

なお、講師の方に質問がある場合は、2月26日までにお知らせください。

【件名】第6回研究推進セミナー 第5回研究力伸張セミナー

【内容】ご氏名、ご所属、参加場所 (常三島・蔵本)、投稿予定ジャーナル名

■ お申し込み・問い合わせ先

徳島大学研究支援・産官学連携センター
リサーチ・アドミニストレーション部門 (URA部門)

E-mail : ura-office@tokushima-u.ac.jp

TEL:088-656-9827 FAX:088-656-8015